

講義名	研究演習 (経)		
講義コード	25240	授業形態	
担当教員	長谷川 哲郎	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 5時限
		オンライン・コード	SEM250

学部・学科	演習分野
経済学部 (経済学科、経済情報学科)	地域まちづくり、交通まちづくり

<p>概要説明</p> <p>「歩きたくなる街」には、どんな仕掛けがあるのでしょうか？</p> <p>本ゼミの舞台は、私たちが暮らすリアルな街です。都市と交通を切り口に、人々の営みをフィールドワークとデータの両面から「観察」し、現場の課題を「発見」します。土地利用や施設などの「都市」や鉄道やバスなどの「交通」が変われば、人の流れが変わり、経済が活性化します。</p> <p>机上の空論ではない、「生きたまちづくり」のノウハウを現場から学び、社会を動かす一歩を踏み出しませんか。</p>

<p>主な卒業論文のタイトル</p> <p>2026年度新規開講のゼミのため、卒業論文の指導実績はありません。</p>

<p>教員からの要望</p> <p>【知的好奇心と行動力】座学だけがゼミではありません！自らバスや鉄道に乗り、街を歩いて観察することを楽しみ、面白がりましょう！そして、時には一緒に楽しいイベントを企画しましょう。</p> <p>【主体的な参加 (1期生として)】ゼミは「完成されたプログラム」ではありません。1期生として、教員と共にゼミの文化や活動内容をゼロから創り上げていく意欲を歓迎します！</p> <p>【「互学互習」の精神】自分の得意分野や興味をゼミ仲間と共有し、ゼミ仲間で教え合いを大切にしたいと思っています！もちろん、私にもいろいろ教えてください。</p> <p>【基礎スキルの習得意欲】データや情報の見方、資料の作り方など、しっかり面倒を見ます。また、実社会に必須となる礼節についても身につけていきましょう。</p>

<p>選考方法</p> <p>提出された応募書類、面接、学業成績により選考します。本ゼミを希望する学生には、個別面接への義務つける予定です。</p>
--

<p>評価方法</p> <p>平常点で評価します。具体的には、ゼミへの出席状況、発表の質と量、フィールドワークへの取り組み、懇親会などの自主企画、ゼミへの貢献度を評価します。</p>

<p>到達目標・成果物</p> <p>【到達目標】都市計画や都市交通計画の理論の理解：都市交通計画やまちづくりの基礎理論を理解し、現在の都市が抱える課題を専門的な視点から説明できるようになる。多角的な分析スキル：フィールドワークによる「定性的な観察」と、統計や交通データによる「定量的な分析」を組み合わせ、課題の本質を抽出できる。提案能力：特定の都市や交通課題に対し、現場の状況を踏まえた現実的かつ説得力のある改善策を立案・提示できる。コミュニケーションと発信：多様な価値観（利用者、事業者、行政など）を理解し、自分の考えを視覚的・論理的に他者へ伝えるプレゼンテーション能力を習得する。</p>

教員英字氏名	研究室
Tetsuro HASEGAWA	棟7階 2702研究室

<p>最終学歴</p> <p>京都大学大学院 工学研究科交通土木工学専攻 修了 大阪市立大学大学院 創造都市研究科 修士課程 都市政策専攻 修了</p>
--

<p>学位</p> <p>工学修士 修士 (都市政策)</p>

<p>主な研究活動・社会活動・研究業績</p> <p>【論文】 ・パノソントリップ調査を活用した高齢者の外出活動に関する研究 (土木計画学研究・講演集 (CD-ROM) 58 2018年) 都市構造・交通環境と健康指標との関係についての統計分析 (土木計画学研究・講演集 (CD-ROM) 56 2017年) JR高槻駅北東地区都市開発事業における事業フレームとデザイン検討の取組み (景観・デザイン研究講演集 (CD-ROM) (10) 2014年)</p> <p>【社会貢献】 「持続可能なまちと交通をめざす再生塾」 ラーニングファシリテータ (2022年8月 -) 「神戸市バスの未来を考える市民フォーラム」パネラー (2025年12月) 神戸市「第3回 公共交通フォーラム in 西区」 パネラー (2025年9月)</p>

<p>趣味・特技</p> <p>2025年度からマラソンを始めました。高知龍馬マラソンでサブ4達成！ ゴルフは10年以上やっています。 高校・大学はスキー部でした。今でも、年に一度は志賀高原に行きます。</p>

<p>所属</p> <p>経済学部 経済学科</p>
<p>所属学会</p> <p>土木学会</p>

<p>専門分野</p> <p>都市交通計画、総合交通体系、交通まちづくり 都市計画、地区計画、地域まちづくり</p>
--

<p>担当科目</p> <p>都市交通計画、都市・地域計画、地方行政論、社会経済分析、統計データ分析、自己発見とキャリア開発A/B、教養特講 (経済学科へのいざない/経済情報学科へのいざない)、専門基礎演習、研究演習</p>
--

<p>備考</p>

<p>実務経験の有無及び活用</p> <p>実務経験あり ・ゼミでの発表やレポートに対し、「もしこれが実際の会議や行政への提案の場であれば、どう評価されるか」という実務者視点でのフィードバックを行い、学生の論理的思考力と提案力をプロの基準へと引き上げます。 ・建設コンサルタントとして13年間在籍した実績を活かし、民間志望の方には、企業が求める人材像などのアドバイスをします。 ・地方公務員として17年間務めた実績を活かし、公務員志望の方には、夢と希望を後押しできるようにフォローします。</p>
--